

地域医療推進課におけるメールの誤送信（ＢＣＣ設定漏れ）について

1 概要

令和7年7月31日（木）、令和8年2月24日（火）、柏市健康医療部地域医療推進課から関係者に会議資料を送付するにあたり、メールの誤送信（ＢＣＣ設定漏れ）が発生したものの。

2 経緯

(1) 令和8年2月24日（火）午後4時10分頃

クラウド型のファイル送信サービスを使用し、関係者へ会議資料を一斉送付。

(2) 令和8年2月24日（火）午後9時10分頃

職員が、職場内の別の職員から指摘を受け、(1)の会議資料の送付に係る通知メールを送信した際、ＢＣＣではなく宛先（ＴＯ）に複数人のメールアドレスを入力したため、相手先が他の関係者のメールアドレスを閲覧可能な状態となっていることを覚知。

(3) 令和8年2月25日（水）午前10時

個人情報漏えいの事実確認を進めたところ、令和7年7月31日（木）にも同様にメールを誤送信（ＢＣＣ設定漏れ）していたことを覚知。個人情報漏えいの対象者は、合計で10人、13件であることが判明。

(4) 令和8年2月25日（水）午後7時00分

関係者が集まった会議において、所属長から事案の概要、経緯、原因及び再発防止策を説明し、謝罪した。

(5) 令和8年2月26日（木）、27日（金）

(4)の会議に出席していなかった関係者に所属長から電話により、事案の概要、経緯、原因及び再発防止策を説明し、謝罪した。

(6) 令和8年2月27日（金）午後5時10分頃

関係者に対してメールを送信し、改めて謝罪するとともに、誤送信（ＢＣＣ設定漏れ）したメールの詳細を伝え、当該メールの削除を依頼した。

3 原因

クラウド型のファイル送信サービスを使用して資料を複数人に送付するにあたり、送信先のメールアドレスをＢＣＣに設定した上で通知メールを送信するとの認識が欠けており、ダブルチェックの際も見逃してしまった。

4 再発防止策

クラウド型のファイル送信サービスの使用の有無を問わず、複数人にメールを一斉送信する際は、宛先をＢＣＣに入力することを徹底するとともに、ダブルチェックの際も必ず確認する。

【本件に関するお問い合わせ先】
柏市健康医療部地域医療推進課
電話 04-7197-1510